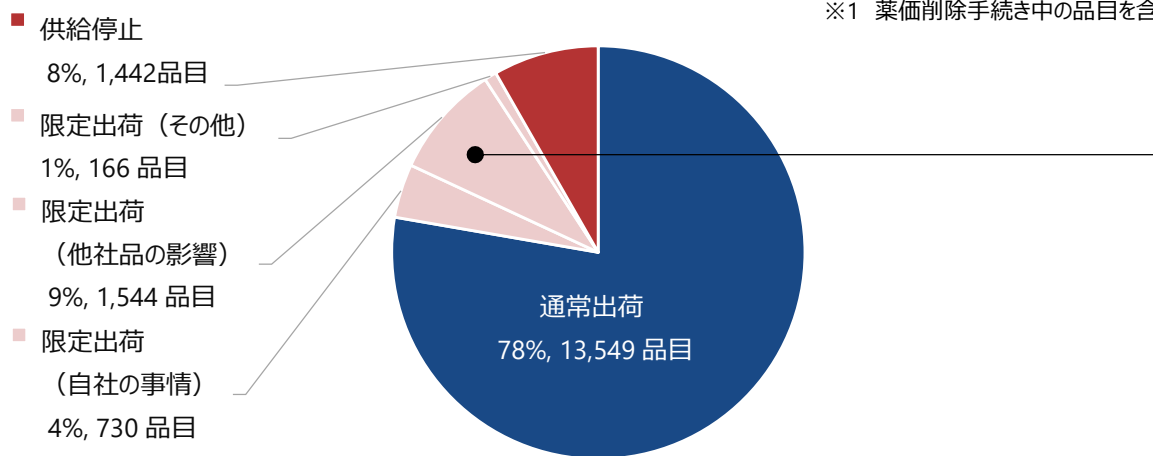


1 製造販売業者の対応状況—医薬品全体（令和5年6月）

- 製造販売業者の対応状況については、調査対象18,443品目に対し、17,431品目の回答を得た。
- 結果としては、**限定出荷・供給停止が合計22%**（3,882品目）であり、限定出荷の要因としては「**他社品の影響**」によるものが**最多**であった。

1 医薬品全体の対応状況 ※1

※1 薬価削除手続き中の品目を含む



カテゴリー別：「供給停止」、「限定出荷」の割合

カテゴリー別：限定出荷の要因（自社事情、他社品の影響）分析

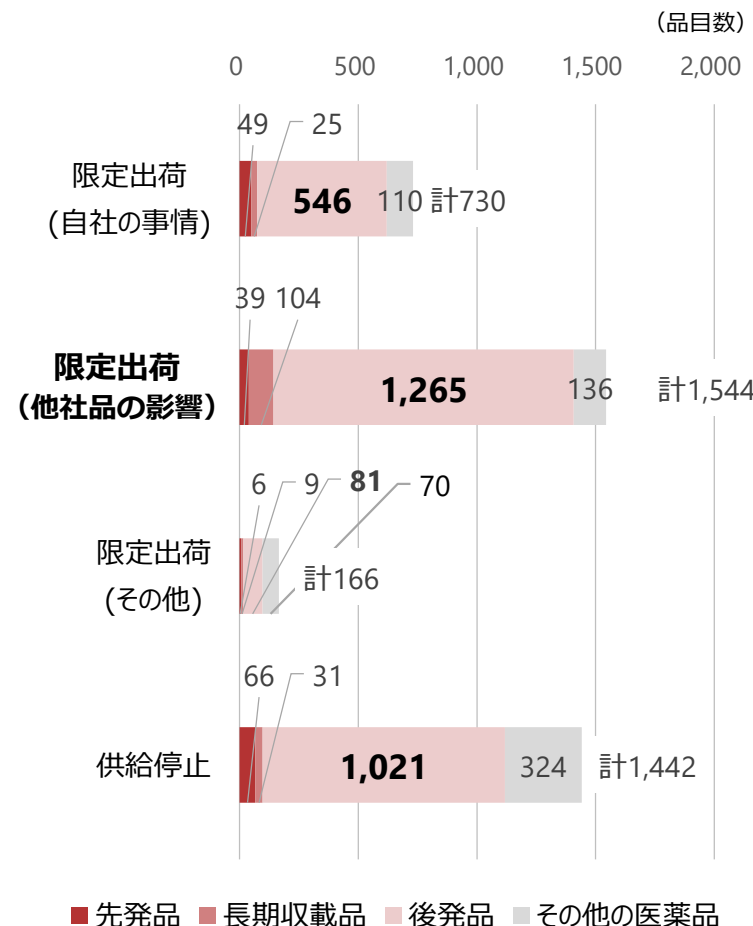
2023年6月 調査結果	供給停止		限定出荷	
	銘柄数	構成比	銘柄数	構成比
先発品	66	5%	94	4%
長期収載品 ※	31	2%	138	6%
後発品	1,021	71%	1,892	78%
その他の医薬品 ※	324	22%	316	13%
合計	1,442	100%	2,440	100%

2023年6月 調査結果	限定出荷							
	自社の事情		他社品の影響		その他		合計	
先発品	49	7%	39	3%	6	4%	94	4%
長期収載品 ※	25	3%	104	7%	9	5%	138	6%
後発品	546	75%	1,265	82%	81	49%	1,892	78%
その他の医薬品 ※	110	15%	136	9%	70	42%	316	13%
合計	730	100%	1,544	100%	166	100%	2,440	100%

項目の定義

※長期収載品：後発品のある先発品
 ※その他の医薬品：局方品、漢方エキス剤、生薬、生物製剤（ワクチン、血液製剤等）、承認が昭和42年以前の医薬品など

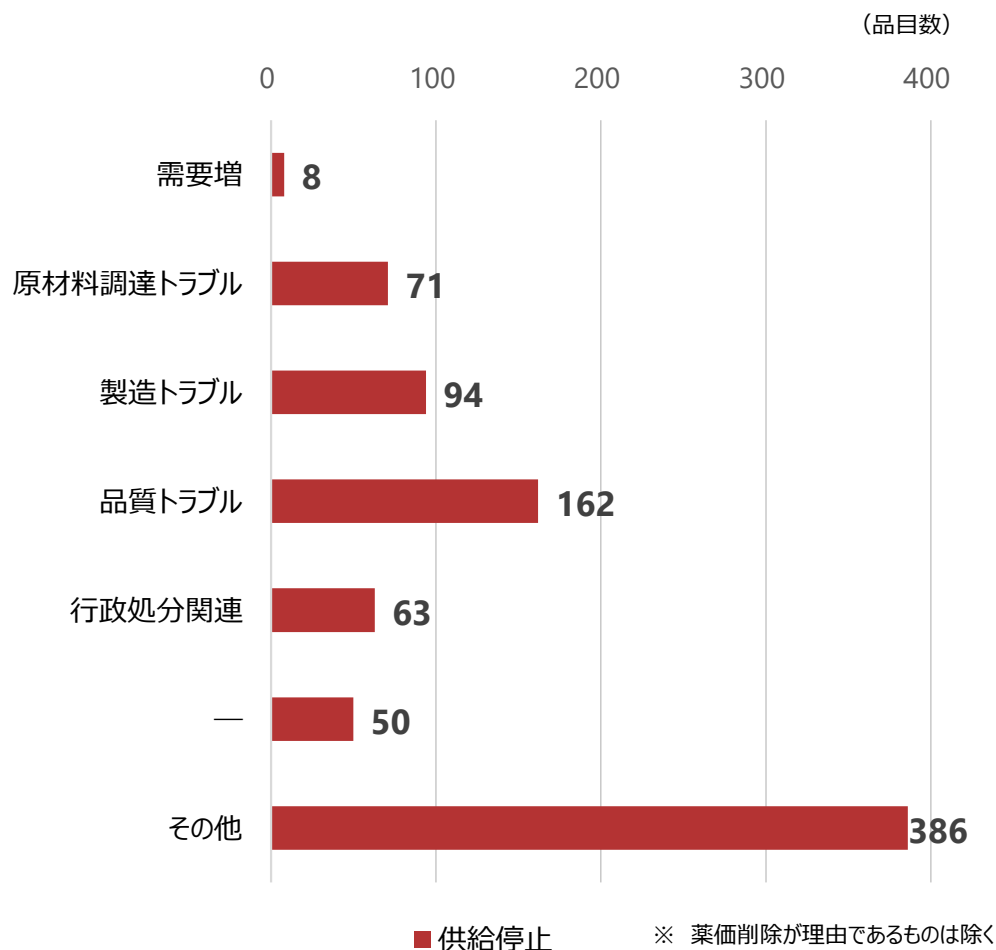
2 限定出荷・供給停止の内訳



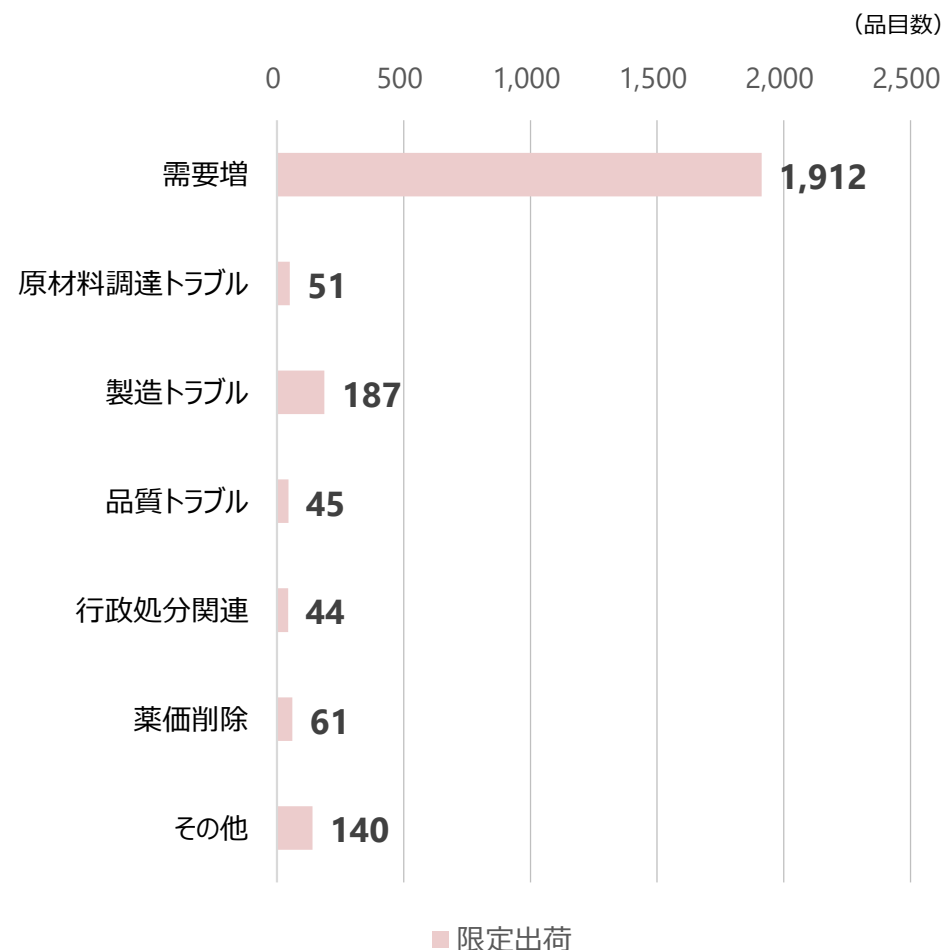
1 - 2 供給停止・限定出荷の理由（令和5年6月）

○ 供給停止1,436品目、限定出荷2,440品目について、供給停止・限定出荷の理由の回答を得た。供給停止の理由は「その他」が最も多く、限定出荷の理由は「需要増」が最多であった。

1 供給停止の理由※



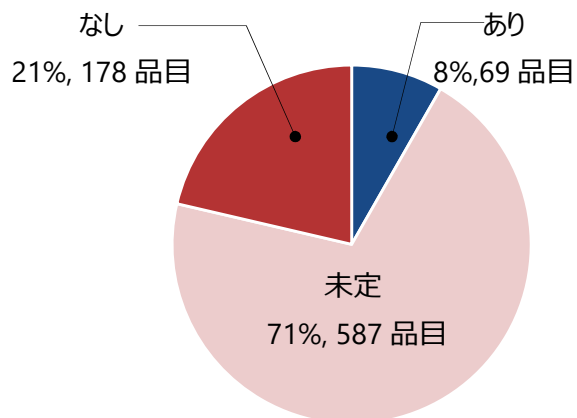
2 限定出荷の理由



1 - 3 供給停止の解消見込み（令和5年6月時点）

- 供給停止1,442品目のうち1,143品目について、解消見込みについての回答を得た。「未定」が最多であった。
- 供給停止解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「3カ月超」が最多であった。

1 供給停止の解消見込み※

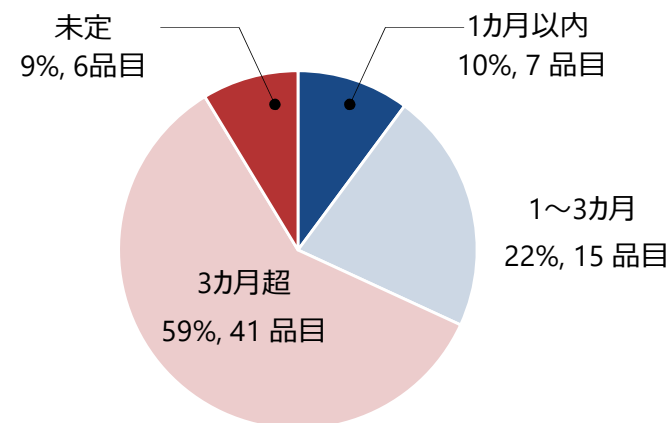


(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	1	7	0
原材料調達トラブル	8	52	11
製造トラブル	13	68	13
品質トラブル	5	149	8
行政処分関連	5	54	4
—	0	0	49
その他	37	257	87
(空白)	0	0	6
合計	69	587	178

※ 薬価削除が理由であるものは除く

2 供給停止の解消時期の見込み



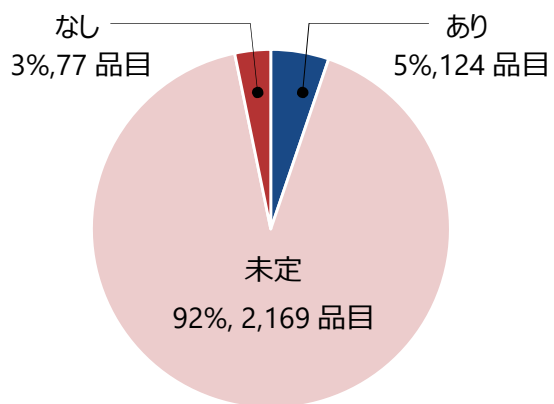
(単位：品目)

理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
需要増	1	0	0	0
原材料調達トラブル	1	3	3	1
製造トラブル	3	3	7	0
品質トラブル	0	0	0	5
行政処分関連	0	0	5	0
—	0	0	0	0
その他	2	9	26	0
(空白)	0	0	0	0
合計	7	15	41	6

1 - 4 限定出荷の解消見込み（令和5年6月時点）

- 限定出荷2,440品目のうち2,431品目について、解消見込みについての回答を得た。「未定」が最多であった
- 限定出荷解消の見込み「あり」と回答されたものについて、解消時期の見込みは「1カ月以内」が最多であった。

1 限定出荷の解消見込み※

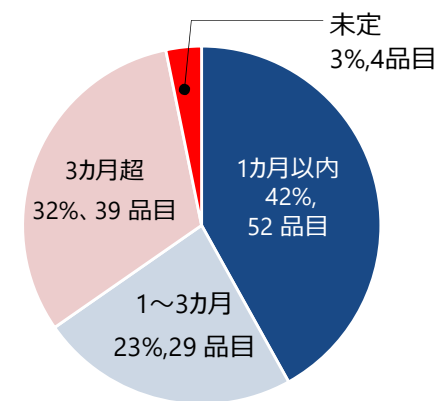


(単位：品目)

理由	あり	未定	なし
需要増	55	1,828	25
原材料調達トラブル	7	43	1
製造トラブル	19	163	0
品質トラブル	2	43	0
行政処分関連	5	38	1
その他	36	54	50
合計	124	2,169	77

※ 薬価削除が理由であるものは除く

2 限定出荷の解消時期の見込み



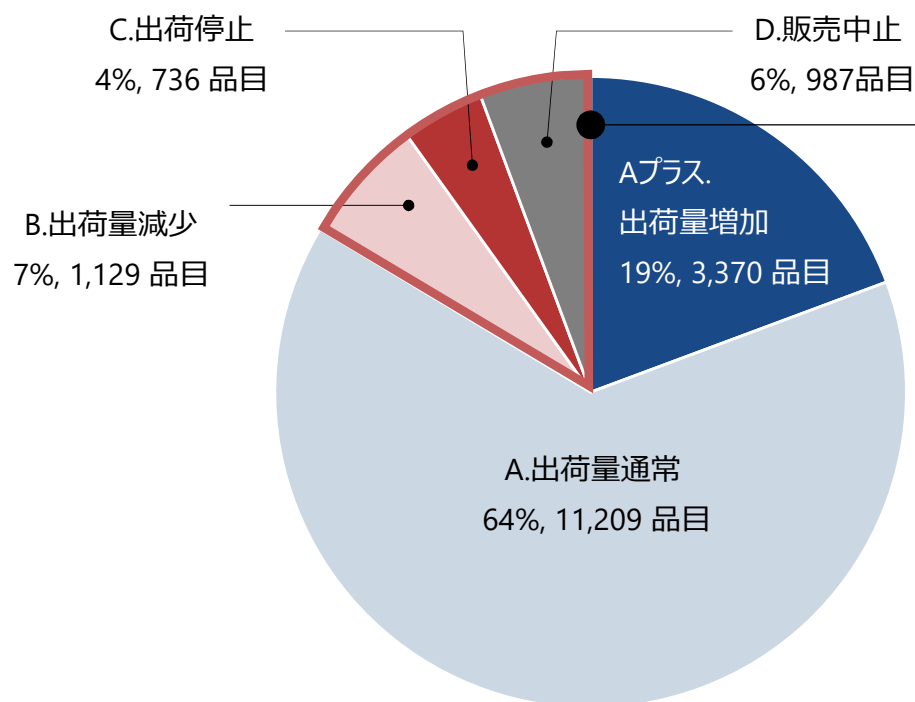
(単位：品目)

理由	1カ月以内	1~3カ月	3カ月超	未定
需要増	29	16	10	0
原材料調達トラブル	2	5	0	0
製造トラブル	10	3	3	3
品質トラブル	0	0	1	1
行政処分関連	4	1	0	0
その他	7	4	25	0
合計	52	29	39	4

2 製造販売業者の出荷量の状況—医薬品全体（令和5年6月）

- 製造販売業者の出荷量の状況については、調査対象18,443品目に対し、17,431品目の回答を得た。
- **通常出荷は合計83%、通常出荷以外の出荷量減少・出荷停止・販売中止が合計17%あり、**出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳としては、いずれも「後発品」が最多であった。

1 医薬品全体の出荷量の状況



A+	出荷量増加	110%以上
A	出荷量通常	90%以上110%未満
B	出荷量減少	90%未満
C	出荷停止	出荷していない状況
D	販売中止	薬価削除手続き中

2 出荷量減少・出荷停止・販売中止の内訳

